

第六号

風 知 草



《発行》新津西部コミュニティ推進協議会

《発行日》平成23年 2月25日



関連記事は
3面

つれづれ

公共施設などで、いろいろな団体等から寄贈を受ける事がある。しかし、寄贈品によっては、維持管理費が後々重荷になって来る事がある。

新津工業高校に「国体準優勝記念碑」が建っている。昭和四十八年千葉国体高校男子バスケットボールの部に於いて新津工業高校を中心とする新潟選抜が準優勝を果たした。「生徒達に誇りと自信を持って高校生活を送ってほしい。その一助となれば」と、OB達が数年前に建立したものである。以後、毎年その記念碑の掃除をしている。たまたまそこを通りかかった人は「素晴らしいなあ」と感心するかもしれない。しかし、その人は、このOB達が掃除に要した何倍もの時間、昔鍛えた体力に物を言わせ、しこたま飲んでることを知らないのである。

この地域のコミ協活動が盛んだと思っている人は殆どいないだろう。何か行おうとする時、その裏に楽しい事がなければなかなか長続きしないのではないかと、私は思っている (K)



オイシヨ オイシヨ...
これで良いかな?

私だって
負けないよーだ!

見とみて
こんなに穂が
付いてるよ!

「田んぼアート」

やっただよ
福刈り

賽の神



昨年の冬は大雪、夏は猛暑...
作物は取れない! 品質もがた落ち
大変な一年でした。
今年が良い年に成りますように!



秋に収穫された藁を組んで、円錐形になる様に組み合わせていきます。



み～んな～集まれ～!

西部地区では、いろいろなサークルや団体が活動しています。
シリーズ2回目は、北上新田の方からです。



ベルフラの会

(フラダンス)

私達のフラダンスサークルは、何げない会話の中からフラダンスをやってみようという事でスタートしました。月二回、先生にお越し頂いて四人で習っています。始めて四年、ストレッチから入り、基本の動きをやります。「肩の上下動はしない。腰はむやみに振らず、体重移動ですよ」と教えて頂いています。フラダンスの動きは手話になっていて歌詞を覚えるとやりやすいです。十二月はクリスマスソングで雪やカードなど表現しました。習い初めよりは上手になったと思えますがまだまだです。笑いながら太ももを鍛え、膝の老化予防も兼ね楽しくやっています。(H)



平均年齢七十一歳のバーバたちは元気

北潟・北上新田高砂会

笠原 順子

老人会の高砂会では会員の希望があり、昨年から農繁期を除いて週一回、卓球を楽しんでいます。

参加者十数名のメンバーは体を動かして、仲間と会えるのがあって、とても出席が良いのには驚きます。

ラケットを五十数年ぶりに握った人、全く初めてという会員も含め、ピン、ポーンと鳴り響く会場はいつも大爆笑に包まれています。

体を動かし、大声で笑い、



民謡を習い始めて

K・N子

唄う事が苦手なので、民謡の一曲でも歌える様になりたいと、軽い気持ちで習い始めて早七年。最初は近所の人達五人で始め、声も出なくてむずかしさを知り、挫折しそうな時もありました。今は年に一度のおさらい会に向けて、月二回先生の粋な三味線の音に合わせて、楽しい練習時間を過しています。上手になりたい



卓球教室に通うことで、足腰の痛みが和らいだという人も。なにせ、メンバーの平均年齢は七十一歳のバーバたちです。たかが卓球、されど卓球、足腰を鍛え、ポケ防止なり。

と思うとストレスが溜るので、腹から声を出して楽しく歌う事を目標に頑張っています。



三小体育館を利用
して行われた行事
です。
みなさん遊びに来
てください。

町内の行事のこと

緑町 坂井 雅雄

緑町町内会は六十二戸の町内です。今年から選挙で選ばれて会長になりました。重荷になっていきます。お陰様で町内の皆様より御指導を頂きながら、なんとか真似事のようにですが、一生懸命にやっています。

さて、町内活動として、冬は新年会、夏は納涼会です。各々多数の参加を頂き楽しく盃を重ねて時間の経つのも忘れる程の和気あいあいの会でした。プロ顔負けの歌い手あり、またなかでも町内の花形である日本舞踏は、一見の価値がありますよ。勿論プロですが毎年新作を披露していただいています。有難く思っています。隠れた才能のある方が出てこられるのを期待しているこの頃です。



皆様の御協力あつてのことと本当に喜んで居ります。これからも続けていきたいと思っています。

バトンタッチ No.5



日頃の出来事や思うこと等を紹介しながら、地域の皆様の“つながりの輪”をひろげていく新しいコーナーです。

「胎内記憶」を ご存知ですか

山谷町三丁目 和泉久美子

最近、「胎内記憶」についての話題を聞きました。子供が「おなかの中は暗かった」「あたたかくて気持ち良かった」「僕は糸ミミズみたいだった」「お母さんが寂しそうだったから来た」など、お腹の中の事や宿る以前の事を記憶している話をすると、というのです。子供は親を選んで生まれてくる、学び、人の役に立つというミッションを持ち生まれてくるのだそうです。我子供達も私達夫婦を幸せにする

為に生まれてきてくれたのなら、「よく来てくれたね」有難うと感謝せずにはいられません。この「記憶」について、非科学的で大人の勝手な解釈といわれるかもしれませんが、しかし、生命や親子関係を受け入れていく中で、幸福感情を高めてくれる興味深い話だと思ふのです。三歳前後が話し易いそうです。皆さん何気に尋ねてみては？

次号は
山谷町三丁目 石黒利幸さんへバトンタッチします。

編集 後記



初滑りに行ってきました。子どもが大きくなってからは、なかなか行くチャンスがなく、久しぶりのスキーでした。場所は赤倉温泉スキー場です。天気は快晴。前日降った雪で、ゲレンデはパウダースノー。もう気分は最高!!

でも、少し気になることがあります。新聞等で報じられていたのですが、リフト待ちがないこと。子どもが行っていた頃は、数十分待ち、ゴンドラに二時間待ったことも

新津西部コミュニティ推進協議会の活動は新潟市からの補助金を受けています。
連絡先・事務局(山谷町三丁目三八一-00 連沼美宣)
☎025-01-3141-11